

奇跡！翌朝の頭痛と吐気が一切なし。
二日酔いでいつも苦しんでいた私が、
赤ワイン1本飲んでも全く平気になった秘密

この成分は、ウコン系でも、しじみ系でも、レバー系でもありません。
上記の成分は何度も何度も試しましたが、実際は、お守り程度にしか効きませんでした。
私たちは、二日酔いをなくす、画期的な、まったく新しい技術を発見したのです。

たぶん10年後には、二日酔い予防としては、この技術が当たり前になると思います。それだけのインパクトがある効果があります。
その驚きの内容について話していきたいと思いますので、少しの間だけおつきあいください。

私は二日酔いマニアでした

私ほど“二日酔い”に苦しんだ人はなかなかいないのではないかと
こう自負しております。

20代前半には「“二日酔い”って言葉の意味がわからない」と自慢していたのもつかの間、
20代後半からは、常に二日酔いと戦う身体となっていました。
スケジュール帳を見ると、1年の3分の2は飲み会をしていたようです。

どうしても電車に乗れず、翌日の午前中は会社をずる休み。
会社のトイレに昼過ぎまで閉じこもる。なんてことはざらでした。
ひどいときは、翌日の24時まで気持ち悪いときもありました。

「もう2度と二日酔いになるまで飲まない！！」そう誓ったのは100回を超えるでしょう。
恐らくこのレターを読んでいるあなたなら、少しはこの気持ちがわかるかもしれません。

全てを試しました。

だから、二日酔いに効くというものなら今まですべてを試してきました。
柿渋、梅干し、アミノ酸、、、怪しかろうがなんだろうが、藁をもすがる気持ちで何でもやってみました。

しかし、浴びるほど飲んだ日に、それを防いでくれるものは何一つありませんでした。
ただ、唯一みつけたのは、最悪だけにはかろうじてならないという方法が1つだけでした。

発見！最悪な二日酔いだけは回避する方法

以下が私が体を張って、見つけ出した答えです。

飲酒した後に「ポカリスエット」を500ccしっかり飲む。

これだけです。

「アクエリアス」では全く歯が立ちません。なぜか「ポカリスエット」でないとダメです。

そして事前ではなく、事後でないとダメです。

これで最悪だけは防げました。

最悪ということは、

朝、便器を愛おしく抱きしめ続けるほどの二日酔い。

朝礼中に吐気と戦いながら脂汗を垂らしている。

などの状態を防げるということです。

頭痛や吐き気がないわけではありません。

偶然の出会い

こんなどうしようもない人間にも、神はほほえんでくれるものです。

私はついに、本当に最強の「二日酔いをしない技術」と出逢うことができました。

この世には奇跡があったのです。

それが今回の商品です。

私はこの技術と出逢ってから、二日酔いというものから完全にさよならすることができました。

いままでに1000人以上の方に試していただきましたので、効果は私以外にも実証されています。

下表は、10名の方にビール2杯、酎ハイ2杯、焼酎2杯を飲んでもらい飲酒後の呼気からのアルコール検出を測定した結果です。

90分後には呼気からアルコールが見事に検出されませんでした。もちろん全員二日酔いはありません。



	飲用前	5分後	10分後	30分後	60分後	90分後
被験者 A	0.43	0.27	0.23	0.15	0.06	0.00
被験者 B	0.38	0.19	0.16	0.09	0.00	0.00
被験者 C	0.45	0.24	0.20	0.11	0.02	0.00
被験者 D	0.39	0.21	0.17	0.08	0.00	0.00
被験者 E	0.44	0.31	0.26	0.18	0.09	0.00
被験者 F	0.46	0.24	0.18	0.12	0.05	0.00
被験者 G	0.37	0.18	0.11	0.05	0.00	0.00
被験者 H	0.43	0.26	0.24	0.16	0.07	0.00
被験者 I	0.38	0.17	0.13	0.07	0.01	0.00
被験者 J	0.40	0.22	0.16	0.06	0.00	0.00

- ※ 0.25 以上 飲酒運転
 - ※ 0.15 以上 酒気帯び運転
 - ※ 0.15 未満 取締規制値以下
- アルコールの飲酒量が増えれば、分解時間は長くなります。
 アルコールを飲用した場合、車の運転は控えて下さい。
 ※ 効果には個人差があります。

今までに二日酔いを防げなかったケースは、余りにお酒に弱かった方と、肝臓が弱っていた方、体調が悪かった方くらいです。

95%の人の二日酔いを防ぎ、そのうち15%以上の方は、お酒を飲まない朝よりも調子が良いという感想でした。

これは本当にすごい結果です。

そのメカニズムを公開

では、いったいそのメカニズムはどうなっているのでしょうか。

実は、このリキッドは、花崗岩そのものを、超高温高压製法によりそのまま液体にするという独自の製法により造られています。

ここまで高濃度のミネラルの抽出は世界でも類をみないものです。

この製品には、ミネラルが20%という高濃度で溶け込んでいます。ミネラルの内訳は、主要ミネラルである、カルシウム、ナトリウム、マグネシウム、リンなどはもちろん、微量ミネラルの、銅、セレン、クロム、マンガン、鉄、亜鉛、ヨウ素、バナジウム、ケイ素、など全部で30種類以上の人体に有用なミネラルが含まれています。

そして、この原料には、ヒ素、鉛、カドミウム、スズ、水銀などの有害重金属は含まれないので、安心して飲みいただけます。

ミネラルというと、健康に詳しい方は、健康食品の「マルチミネラル」などを思い浮かべる方もいると思います。

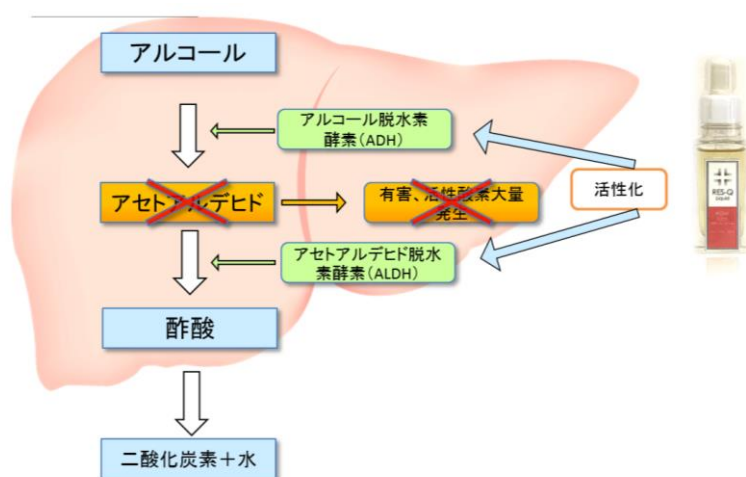
しかし、実は、健康食品でとるミネラルは、イオン化した状態（水に溶けた状態）ではないため、腸から体に吸収されるのは、そのうちのわずか1%~2%とされています。

ほとんどは、そのまま便として排出されてしまうんです。これは実は健康食品業界では常識で、消費者がずっと騙されていることの一つです。

ただ、このドリンクのミネラルはイオン化しているため、体にほぼすべて吸収されます。

私たちがアルコールを分解するには、この多種類の微量ミネラルが必要なのです。逆に言えば、このミネラルがなければ、アルコールをきちんと分解することはできないのです。

肝臓のパワーを10倍にも



普段も体にあるミネラルを利用して、肝臓はアルコールを分解してくれます。

だけど、そんなに大量にミネラルがないため、肝臓のパワーを全て出し切れていないのです。

だから、「アセトアルデヒド」という成分やが分解しきれない状態で残って、「活性酸素」が大量に発生し、それが頭痛や吐き気をもたらすのです。

それがこの30種類以上のイオン化ミネラルを摂ることで、肝臓のパワーを5倍にも10倍にもすることが出来ます。

だから、アルコールを劇的に分解することができるのです。

あとで思い返すと、私が発見した「ポカリスエット」にもヒントがあったのです。

あれは、「イオンサプライ。ポカリスエット」なんです。

イオン化されたミネラルがごく少量ですが配合されていたのですね。